

※本選評は編集部で制作したサンプルであり、実際の応募作をもとにしたものではありません。
※下記の選評は、2次選考通過作を仮定して制作したものです。
1次選考通過作の選評も同じフォーマットとなります。

2***年10月
電撃文庫編集部

第***回電撃小説大賞 3次選考 選評シート

作品名:***

この作品は **2次選考** を通過しました。

2次選考通過作は **応募総数***作品中***作品** です。

評価その1

項目	A	B+	B	B-	C	総合	コメント
ストーリー				○		B	めまぐるしく展開が移り変わるものの、それらがテンポ良く、整理されて描かれています。激しい展開も読者を混乱させずに読ませるスキルがある方ではないでしょうか。また、舞台となる学園、主人公たちが活躍する部活の設定も、オリジナリティあふれるもので楽しく読めました。ですが、ヒロインをはじめとするキャラクターたちが、流行りの萌え系ヒロインを表面だけなぞったように見えます。例えばヒロインは「いつも元気だけれど、気弱なところもある」と説明されますが、行動からはそれが読み取れませんでした。言動の動機や、行動原理をもっと突き詰めてひとりの人間として描くことを意識されると、より良い作品になるのではと思います。
キャラクター					○		
設定		○					
オリジナリティ		○					
文章力			○				

評価その2

項目	A	B+	B	B-	C	総合	コメント
ストーリー			○			B+	ギャグと比喩を多用する文体は好み分かれますが、たくさんいる登場人物をきっちり描き分けつつ物語を展開させる文章力は見事。また、世界各国の高校と提携してデイトレードに挑む高校生を描いた設定は新鮮でした。主人公が立ち上げた部活に起こるトラブルも、現実の事件が下敷きにされておりニヤリとさせられます。しかし後半、ヒロインが突如世界を変えようと孤軍奮闘するあたりから物語が飛躍しすぎています。風呂敷を広げすぎず、お話のスケールにあう結末を心がけるとさらに良くなると思います。
キャラクター				○			
設定		○					
オリジナリティ		○					
文章力		○					

※各項目のA～Cの評価は、**第3次選考** における選考基準のものです。